

プロジェクト契約締結署名式



2015年9月29日

9月29日、在キューバ日本国大使館において、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「青年の島特別行政区6地区における給水施設整備計画」プロジェクト契約締結署名式が実施されました。署名式では、被供与団体である国際NGO「多文化融合発展協会・パンドラ」キューバ事務所代表ホセ・ムリーリョ氏が出席し、在キューバ日本国大使館・佐藤大使との意見交換が行われました。

今回採択された本プロジェクトでは、国際NGO「多文化融合発展協会・パンドラ」に対して69,899ユーロを供与し、青年の島特別行政区に設置されている6ヵ所の給水施設に、ポンプや圧力計、配水官水漏れ探知機、消毒用の塩素調合装置などを整備します。青年の島特別行政区では、配水官の老朽化や、水を適切に消毒するための機材の不足により、住民は水質の低い水を一日に数時間しか使用することができない状況に置かれています。本プロジェクトを通して、対象地区の住民約4,700名に対し、より安全かつ安定的な飲料水の供給が実施されることが期待されます。

【署名式の様子】



プロジェクト・サイト地図



在キューバ日本国大使館
開発協力班

Tel:7-204-3355 Fax:7-204-8902

cooperacioneconomicacuba@hv.mofa.go.jp